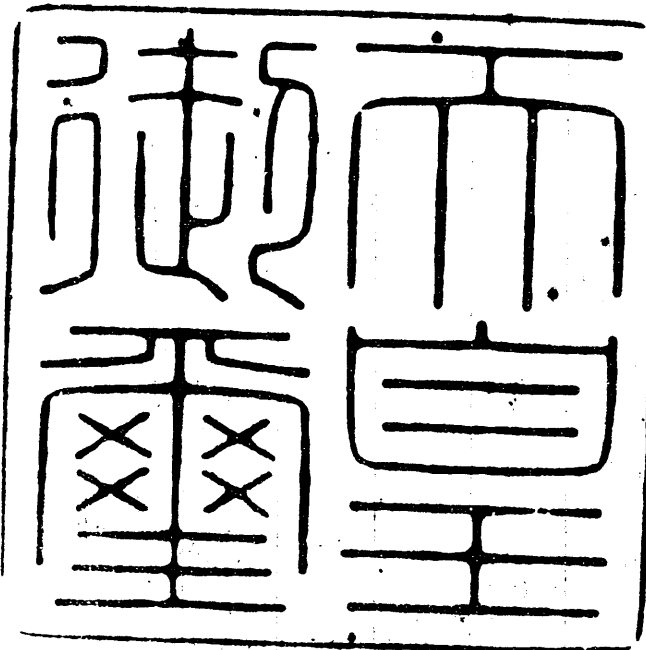


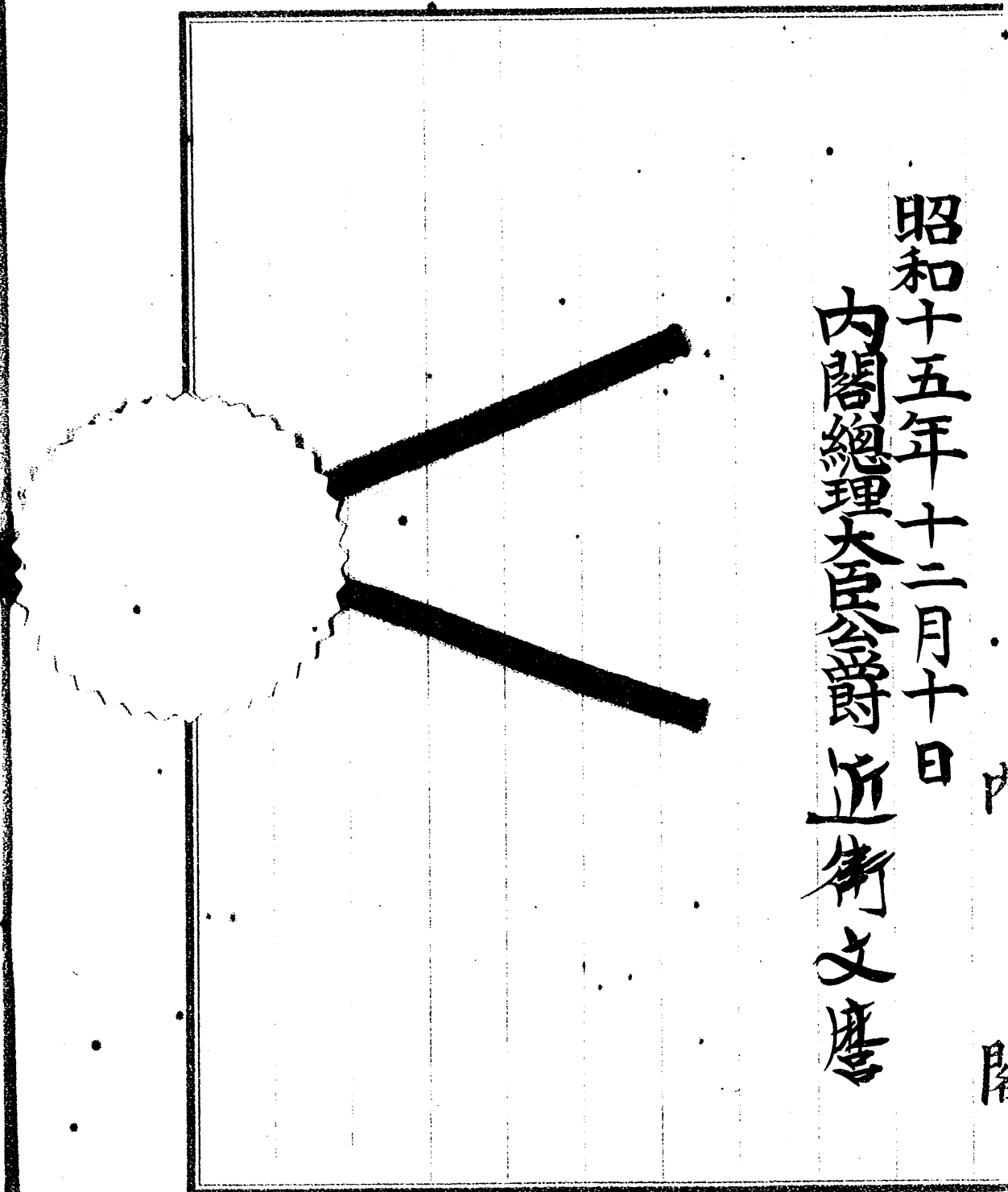
勅令第八百八十一號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ政府承認ヲ受ケ外國政府又之ニ準ル  
モノ官吏其他ノ職員ト為ル為退官又退職シタル高等文官ノ再  
任又再就職場合ノ官等等ニ關スル件ヲ裁可シ茲之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十五年十二月十日  
内閣總理大臣金野近衛文麿



勅令第八百八十一號

第一條。高等文官ニシテ政府ノ承認ヲ受ケ外國政府又ハ之ニ準ズルモノノ官吏其ノ他ノ職員（以下外國政府職員ト稱ス）ト爲ル爲退官又ハ退職シタル後二年以上外國政府職員タリシモノヲ高等文官ニ任用シ又ハ就職セシムル場合ニ於テハ新官等六等以下ノ場合ヲ除クノ外外國政府職員ノ在職年數ヲ前官等ノ在職年數ニ通算シ高等官官等俸給令第四條又ハ第五條ノ規定ニ拘ラズ退官又ハ退職ノ時ニ於ケル官等ヲ基礎トシ其ノ年數二年ニ對シテ一等ヲ進ムルコトヲ得但シ前官等ノ在職年數二年ヲ超ユルトキハ之ヲ二年トシテ計算ス

前項ノ規定ノ適用ニ付テハ前官等七等以下ノ者ニ在リテハ六等

内閣

ヲ以テ退官又ハ退職ノ時ニ於ケル官等ト看做シ前官等ノ在職年  
數ハ之ヲ除算ス

明治三十六年勅令第二百八十五號第三條第三項ノ規定ハ第一項  
ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二條 前條第一項ノ場合ニ於テ政府ノ承認ヲ受ケ外國政府職員  
ト爲ル爲退官シタル者ガ明治三十六年勅令第二百八十五號ノ特  
別文官タリシトキハ外國政府職員ノ在職年數ヲ特別文官ノ在職  
年數ニ通算シ之ニ同令ヲ適用ス高等文官ニシテ政府ノ承認ヲ受  
ケ外國政府職員ト爲ル爲退官又ハ退職シタルモノガ同令ノ特別  
文官ニ任用セラレタル後吏ニ他ノ高等文官ト爲ルトキ亦同ジ

第三條 文官任用令第二條又ハ第三條ノ規定ノ適用ニ付テハ前三

條ノ規定ニ依リ被シ得ル新官等ガ高等官二等以上ナル者ハ奏任  
文官トシテ二年以上高等官三等ノ職ニ在リタルモノト看做ス  
第四條 本令ニ依ル高等文官ハ明治三十六年勅令第二百八十五號  
ノ特別文官ニ非ザルモノトス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
高等文官ニシテ本令施行前外國政府職員ト爲ル爲退官又ハ退職シ  
タル後二年以上外國政府職員タリシモノヲ本令施行後高等文官ニ  
任用シ又ハ就職セシムル場合ニ於テハ其ノ官等ハ高等官官等俸給  
令第四條又ハ第五條ノ規定ニ拘ラズ本令ニ準ジ之ヲ進ムルコトヲ  
得

高等文官ニシテ本令施行前外國政府職員ト爲ル爲退官又ハ退職シ  
タル後二年以上外國政府職員タリシモノガ高等文官ニ任用セラレ  
又ハ就職シ本令施行ノ際現ニ高等文官タル場合ニ於テハ其ノ官等  
ハ高等官官等俸給令第五條ノ規定ニ拘ラズ本令ニ準ジ之ヲ進ムル  
コトヲ得

第三條ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

印

閣